

令和4年 10月20日(木)

徳島大学 長井ホール

2022 創薬人育成塾

13:30 – 14:30

大正製薬（株）Discovery研究所 二村 彩 先生

「企業における創薬化学研究～中枢疾患治療薬の創薬研究を事例に～」

新しいくすりを開発するには、長い年月、多額の費用、そしてかなりの幸運が必要である。本発表では最初に、弊社での創薬基礎研究について概説する。その後、自身が携わった中枢疾患の医薬品開発について紹介する。新薬候補はいかにして生まれたのか？決して平坦ではなかった開発までの道のりをその時々でのエピソードも交えて話したい。最後に、女性研究者としてのキャリア形成、ワークライフバランスなども紹介したい。

14:40 – 15:40

キッセイ薬品工業株式会社 創薬探索研究所 小林 淳一 先生

「製薬企業における化合物探索研究～TRPM8拮抗薬の探索研究を例に～」

メディシナルケミストには、化合物が抱える様々な課題（薬理活性・薬物動態・安全性等）を化学構造の変換により解決することが求められます。しかしながら、創薬の現場では各課題の解決策がトレードオフの関係となる場合もあり、その作業には試行錯誤が伴います。本講演では過活動膀胱を適応とするTRPM8拮抗薬の探索研究を例に挙げ、各専門家と連携しながら化合物を最適化する過程について紹介します。

15:50 – 16:50

講師の先生を囲んでのフリーディスカッションの場を設ける予定です。創薬に携わりたいと思う人は是非ご参加ください。

二村先生（第2講義室）、小林先生（第3講義室）

連絡先 徳島大学薬学部

機能分子合成薬学分野 大高 章

E-mail: aotaka@tokushima-u.ac.jp

なお、本講演会は日本薬学会医薬化学部会 創薬人育成事業の一環です